

古賀市の生活基盤を支える仕事 市民の快適な毎日を守るために あたり前の日常が続いていくように

A.I.
建設産業部 下水道課
平成11年入庁



Q. 入庁前の印象と入庁後でギャップはありましたか。

入庁して感じたことは、仕事の内容が広範であり広く知識を求められることです。一般事務職で採用された私が技術系の部署への配属となり、土木等専門知識の習得が必要でした。

Q. 現在担当している仕事内容を詳しく教えてください。

現在は、下水道課に所属しており、下水道施設の整備、維持管理に関する、計画策定、予算管理、設計や工事の発注、監督などの業務に携わっています。

下水道は、河川や海の水質保全、市民の快適な生活を確保するために必要不可欠な生活基盤施設であり、下水処理に関しては、一日たりとも止めることは出来ません。そのような中、下水道施設の老朽化対策など課題はありますが、施設の機能を確保するために、日々の適正な維持管理、計画的な整備に取り組んでいます。

下水道は、普段市民の目に触れることはありませんが、微力ながら市民の生活を支えていることにやりがいを感じています。

○1日のスケジュール○

- 08:15… 入庁
- 08:30… 朝礼
- 09:00… 係内での打合せ
- 10:00… 設計コンサルタントとの協議
- 12:15… 昼休憩
- 13:00… 工事現場確認・立会
- 14:30… 他部署との協議（開発等）
- 15:30… デスクワーク（資料作成等）
- 17:15… 退庁

積算についてアドバイス。



将棋部の活動風景です。

Q. 休日はどのようにすごしていますか。

家族で出かけたり、趣味の楽器でバンド活動をしています。
職場では将棋部に所属しています。市対抗の大会などにも出場しており、それなりの結果を残しています。・・・と言ってみたい。

Q. 今後入庁を希望される方にメッセージをお願いします。

市役所の仕事は多岐に渡ります。だからこそ自分のあらゆる可能性を見つけることもできると思います。一緒に働けることを楽しみにしています。